



夕立ち前の池の里／三井恵美子・画



伊東西

会長 飯島崇宏 副会長 増田真啓
幹事 小川嘉洋

例会場 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル2F
例会日 毎週(金曜日) TEL 0557-37-1512
事務所 伊東市竹の内1-3-16 暖香園ポウル内
TEL・FAX 0557-37-0036
ホームページ http://itowest.rcy.jp

2022.2 号外 No. 2

SERVE TO CHANGE LIVES 奉仕しよう、みんなの人生を豊かにするために

2021～2022年度 R.I. 会長 シェカール・メータ
第2620地区ガバナー 小林 聡一郎

会長挨拶

皆様こんにちは、緊急の案内でお知らせした様に、1月21日に開催予定であったクラブ協議会と新年会は、オミクロン株の急激な拡大で中止とさせていただきます。先日、オンライン理事会を開いて、それ以降の例会を開催する方法はないだろうか議論いたしましたが、会員の皆様の安全と安心を考えて、1月28日と2月4日の例会も中止にすることにいたしました。ご理解の程、よろしく願っています。「明けぬ夜はない」あるいは、「夜明け前が一番暗い」という言葉があります。ここは、少しばかり辛抱して明るい朝を待ちたいと思います。また、急に上がったものは下がるのも早いという性質があり、急激に拡大したオミクロン株もこの号外の会報が皆様のお手元に届く頃には、ピークを越えて減少しているかもしれません。そして、今までと同様の例会ができ、皆様とお会いできるときを楽しみにしております。

幹事報告

今年に入ってから7日、13日、21日に理事会を開きました。そこで決まった事をご報告させていただきます。①休会について/全国、また伊東市内でも新型コロナウイルスの感染者が増加していることから1月21日、28日、2月4日の例会は全て休会とします。②クラブ協議会(中間報告)について/昨年同様、会報の号外を発行しそこに各委員会からの中間報告を掲載し、それをもって協議会とします。(今号に掲載されています)③後期の会費について/今年度に入り上記の3回を含め8回が休会となりました。後期分12万円の会費を10万円とすることが決まりました。④/IMについて。2月13日に下田で予定していたIMは中止となりました。その代替として各クラブより活動の様子などを伝える3分程度のビデオを作成し、ガバナー補佐が30分程度にまとめたビデオを各クラブで上映してIMとすることが決まりま

した。IM代替日は2月18日を予定していますが、コロナの状況次第では延期等があります。判断は2/10の理事会で行いあらためて皆様にお知らせ致します。

理事会報告



紙面によるクラブ協議会 (各委員会の中間報告)

1月13日・21日18時よりZOOMによるオンライン理事会を開催しました。コロナの影響による今後の例会開催と紙面によるクラブ協議会を行うことが決定しました。

〇職業奉仕委員会

2021年7月30日職業奉仕フォーラムを実施した。
2620地区奉仕委員会より村松英昭様(藤枝ロータリークラブ)にお越しいただき、「職業奉仕」とは何ぞやという原点に立ち返ったテーマについてご講演いただいた。毎月1回4つのテストを行っているが、コロナウイルス感染症拡大予防の観点から、唱和ではなく音楽を流す形で行った。下半期にむけて、コロナウイルス感染症の感染状況にもよるが、状況が許すようであれば、親睦委員会と共同して、会員旅行を実施する。また、IT委員会と連携し、会員の職種別店舗リストをホームページに掲載し、「伊東の町の頼れるお店」として一般公開する。このリストで各会員のお店の情報を紹介する。

四つのテスト
言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

○社会奉仕委員会

今年度はR I会長の意向により、ロータリー奉仕デーをろう梅広場にて行いました。地域の団体にも参加していただきました。市内小学校9校・幼稚園7園に図書贈呈。今後の予定として、地域5団体への助成（伊東少年少女合唱団、ボーイスカウト、ガールスカウト、伊東青年会議所、県立伊東高校定時制）

○国際奉仕委員会

2021年7月～12月までの活動・報告 台北大安RC訪問について/2021年9月台湾訪問は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。大安R Iの40周年式典は12月23日に延期になりましたので、我がクラブからは「飯島会長スピーチ(ビデオ)、飯島会長挨拶文(Word)、飯島年度全体写真」を大安RCに送りました。ミャンマー「ファミリークリニックと菜園の会」支援について/新型コロナウイルス禍に覆われ軍が全権掌握を宣言したミャンマーに居る名知仁子先生も厳しい状況だそうです。2022年1月～6月活動予定/海外支援としてミャンマーに在住している日本人医師名知先生の厳しい現状の情報を収集しつつ、どのように支援したらよいかを調査し早期に決断できたらと思います。

○会員増強維持委員会

ご存じの通り、株式会社ナガヤの西澤社長に入会いただき、昨年度末の退会者2名を入れて1名減の状況です。コロナ禍で会員増強は難しい状態ですが、現在、1名交渉中、加えて新年理事会でご紹介いただいた方にこれからアプローチするところです。入会見込みのある方がいらっしゃいましたら、是非、ご紹介いただければと思います。同時に会員増強フォーラムも開催できない状況ですがご意見等もよろしくお願いいたします。

○ロータリー情報委員会

新会員の研修を3月～6月に予定。対象者/青田さん、田邊喜義さん、佐藤さん、工藤さん。3年未満の会員で参加したいメンバー。新会員の為の「ロータリーインフォメーション」の作成をしています。70%完成。

○出席委員会

コロナ禍においてリモート出席、メイクアップの緩和等がありましたが、出席率は例年並みとなっています。出席はロータリアンの基本的な責務（ロータリアンの三大義務）であることを、各自がもう一度自覚して出席率向上に努力していただきたいと思います。プログラム/コロナ禍により休会等でプログラムの変更が多々ありましたが、概ね問題無く行われました。

○親睦活動委員会

新入会員の2名が加わり、委員8人体制になりました。会員慶事事業において、会員誕生日には感染予防対策品マスク・除菌ジェル・除菌シート等詰合せ、パートナー誕生日には空気を綺麗にする力があるという観葉植物のサンスベリアを贈っています。結婚記念日にはワイン赤白2本セット、もしくはバージニアオリーブオイルのどちらかを選ぶこととし、会員の趣向に合わせる対応をしました。会員家族との親睦事業であるクリスマス家族会を、2年ぶりに通常形式にてサザンクロスリゾートにて実施しました。新型コロナウイルス感染症対策が

イドラインを守りながら、80人余りの参加者を迎え、パーフォーマーによるジャグリングやプレゼント大抽選会等、会員家族とともに楽しい時間を過ごすことが出来ました。今後の事業として予定している4/1(金)のお花見家族会と4/22(金)の日帰り会員旅行については、コロナ禍においても開催しやすい計画としながら、理事会での協議を踏まえ開催の有無を決定していきたいと思います。また、例会の開催日数の減少から、スマイルの集金は減額の見込みが予想されます。そして、新会員歓迎会を開催出来ていないことも課題のひとつですので、後半の活動期間においてタイミングを見出せればと思っています。

○公共イメージ向上委員会

10月に予定していた広報、雑誌フォーラムは、コロナによる例会会のため延期となり6月開催の予定です。それに伴いポリオ撲滅キャンペーンも中止となり、例会時に各会員からの浄財をお願いしました。ロータリーの存在を広く皆様に知っていただくこと、どのような活動をしているのかをお知らせすること、これを念頭に置いてマスコミ・メディアによる公共イメージ向上活動を行いました。これら広報による会員増強を目指しております。社会奉仕活動は、地区HPへの投稿、フェイスブック、インスタ等のSNSを活用した広報を行いました。会報は休会に伴う号外を8月に発行しました。→また、1月にNo.2を発行いたします。(今号)

○ロータリー財団米山委員会

地区補助金の申請と取得（社会奉仕委員会により、市内小学校、幼稚園に図書の寄贈）。11月12日の例会にて「財団・米山フォーラムの開催」。講師は 地区財団委員会委員長・松村友吉PDG（焼津RC）。クラブ内において2月より財団・米山の寄付を募る。

○クラブ研修リーダー（RLI）委員会

本年度、コロナ禍の中で委員会活動は行っておりません。

○クラブ戦略委員会

飯島会長年度になり半年。何とも落ち着かない日々が過ぎました。コロナという名のジェットコースターに乗ったかの如く、上がり下がり連続。ロータリーの基本である「集って語る」という行為が、あたかも悪であるかのごとき風潮に支配され、何も出来ない半年でした。数年後に控えた「ガバナー輩出」という大命題を控え、本来ならその準備をスタートさせなければならない時期でありながら、集えないもどかしさ。今後の推移を見ながら、残りの半年に一歩だけでも前進出来ればと考えています。

編集後記

「ロータリーは会うことが大事」一時的な行動制限が解除されたことにより、多くのメンバーが実感されたことと思います。そのつかの間、オミクロン株によるさらなる感染拡大を受け、再び、行動制限が行われる見込みです。何とかメンバーが顔を合わせて活動ができる手立てを理事会でも考えてまいります。あと少しの辛抱と願い、みんなで集える日を楽しみにしています。

(公共イメージ向上委員長 安西光枝)